

学校のきまりを下記のように定め、児童に指導しています。

ご家庭におかれましても、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

令和7年度

ももこのきまり

桃園小学校

とても大切なきまりです。みんなでしっかりと守りましょう。

《学校の行き帰り》

- 地域ごとに決められた道を通して集団登校をする。
- 忘れ物などを取りに帰らない。
- 登校してきたら、すぐに教室に入る。
- 学校から帰るときは、決められた道を、帰る方向が同じ友達といっしょに帰る。
- 店や友達の家に立ち寄らない。
- 運動場の中を通して登下校しない。

《持ち物・服装》

- 登下校のとき、安全帽をかならずかぶる。マフラーやネックウォーマー、手袋の類は着用してよい。校舎内では、マフラー、手袋、ネックウォーマーは着用しない。
※校舎内で防寒が必要な場合は、体温調節ができる上着を持ってくる。(例 体育の上着)
- ハンカチ（ミニタオル）、ティッシュを持参する。
- 学校に来たら、名札を左胸につける。
- 持ち物には、すべて名前を書く。
- 目的に合った使いやすい学用品を使う。
- 学校に、シャープペンシルやキーホルダー、アクセサリなど、学習に関係のないものは持ってこない。
※ヘアゴムは、髪の毛に使用しない場合は、手首に着用せずランリックや机の中で保管する。
(体育や遊びの時に指を巻き込む等の危険が伴うため。)
- ふでばこの中には、えんぴつ・消しゴム（消しやすいもの）・ものさし・マイネームを入れる。
☆1年生と2年生は箱型の筆箱をすすめます。
(赤ペン・青ペン・赤えんぴつなどの学用品は学年に応じて用意する。えんぴつや消しゴムはかざりのついていないものを使う。)
- お道具箱の中には、のり・はさみ・セロテープ・クーピーまたは色えんぴつを入れる。
(30センチものさし・算数セット・クレパスなどの学用品は学年に応じて用意する。)
- ☆ノート類は学校で購入したものと同様のマス目のものを選ぶ。
- 体育の授業は、体操服・赤白帽・運動靴です。洗濯中の場合は、それに見合った服装です。タイツなどで膝が隠れるような長いものは、望ましくない。ネックウォーマーはつけない。寒い場合は、

体育用として別に用意した長袖・長ズボンを体操服の上に着てもよい。フード付きやひも付きは、着用しない。体操服を忘れた場合は、見学し、学年に応じた授業記録をとる。体操服の下にシャツを着る時は、着替えのシャツを持ってくる。

- 上靴はかかとをふんで履かない。

《言葉づかい・あいさつ》

- あいさつは、すすんでする。
- 正しい言葉づかいをする。

《学校生活のきまり》

- 時間を守って行動し、チャイムの合図で授業・給食・そうじを始める。
 - 次の学習の準備をして、休けいをする。
 - 給食の約束を守って食べる。
 - そうじの約束を守ってすみずみまできれいにする。
 - 授業中の移動は、並んで静かにする。
 - ろうかや階段は走らず、右側を歩く。
 - 雨の日は教室内で、教室にあるカードゲームをしてもよい。
 - ボール遊びは、運動場のみ。
 - 遊具は正しい使い方をする。使うときは、低学年を優先する。
 - ろうか・階段・わたりろうか・アスファルト・コンクリートでは遊ばない。
(中庭・北庭では、走る遊びをしない。)
 - 上ばきのままで、校舎の外には出ない。
 - 下ぐつの土は外で落としてから、くつ箱に入れる。すのこの上は、下ぐつでは歩かない。
 - 特別教室のかぎは、職員室の先生に言って借りる。(鍵の代わりに学級の札をかける。)
 - 友達と下校する場合は、終わりの会のじゃまにならないように、昇降口で待ち合わせをする。
 - 下校時刻を守る。(最終下校4時30分) 5時すぎには昇降口とシャッターが閉まる。
 - 放課後、学校へ遊びに来るときは、交通ルールをよく守り、安全に気をつける。
の乗ってきた自転車は決められた場所にとめ、敷地内では乗らずにおして歩く。
※正門付近は白線のなか、西門付近は防球ネットのそばにとめる。
 - 放課後であっても、学校内には、おかしやジュース、ゲーム機、カードなどを持ってこない。
 - 忘れ物をしたときは、職員室の先生に声をかけ、教室へ取りにいく。
 - 放課後は、勝手に校舎内に入らない。
- 《その他》
- 危険なところへは近寄らない。
 - 人に迷惑をかけるような遊びをしない。
 - よその家に勝手に入ったり、ものに触れたりしない。
 - 児童だけで、校区外へ行かない。
 - 家に帰った後や、休みの日の学校で遊んでよい時間を守る。
(2月～11月 5時まで 12月～1月 4時30分)